



## ICT授業実践報告

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	中平 禎子
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	<input checked="" type="checkbox"/> 課題の提示 <input type="checkbox"/> 動機付け <input checked="" type="checkbox"/> 教師の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 児童の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 繰り返しによる定着 <input type="checkbox"/> モデルの提示 <input type="checkbox"/> 児童同士の教え合い <input type="checkbox"/> 失敗例の提示 <input type="checkbox"/> 体験の想起 <input type="checkbox"/> 体験の代行 <input type="checkbox"/> 比較 <input type="checkbox"/> ふり返り <input type="checkbox"/> 作品等の制作 <input type="checkbox"/> その他( )
学年	2年
教科等	算数
テーマ	1000より大きい数
どこで、どのように使ったか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・4ケタの数字のブロックを動かして正しい位の部屋へ入れる</li> <li>・1000を○こ 100を○こ 10を○こ 1を○こ集めた数</li> <li>・100を20こ集めた数</li> <li>・999より1大きい数・・・のような問題を実際に個々でPC上でブロックを動かしながら理解していく</li> </ul>
写真とコメント	<p>写真</p> 
	<p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでは、同様のブロックを用意しても操作ができるのは黒板で一人だけというスタイルだったが、タブレットPCの中で一人ひとりがブロックを動かして10のかたまりで一つ大きい位へ進んでいく。くずす時は一つ小さい位の10のかたまりにするといった十進法の考え方を理解していくのに役立った。</li> </ul>
使用機器・ソフト・コンテンツ等	自作教材 (Word) タブレットPC (教師・児童) ・IWB・

## ICT授業実践報告

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	中平 禎子
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	<input checked="" type="checkbox"/> 課題の提示 <input type="checkbox"/> 動機付け <input checked="" type="checkbox"/> 教師の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 児童の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 繰り返しによる定着 <input type="checkbox"/> モデルの提示 <input type="checkbox"/> 児童同士の教え合い <input type="checkbox"/> 失敗例の提示 <input type="checkbox"/> 体験の想起 <input type="checkbox"/> 体験の代行 <input type="checkbox"/> 比較 <input type="checkbox"/> ふり返り <input type="checkbox"/> 作品等の制作 <input type="checkbox"/> その他( )
学年	2年
教科等	算数
テーマ	三角形と四角形
どこで、どのように使ったか	(デジタル教科書から学習に使うページを Word にはりつける) ・児童は PC 上のドットを結んで直線を引き、数種類の動物を囲む。児童の PC を IWB に写し出し全体で正しい囲み方について確認した後、囲んだ形を三角形、四角形に分類し、その定義を理解する。さらに学習を深めるため数種類の形を三角形四角形そうでないものに分類する。
写真とコメント	写真  コメント ・鉛筆に比べパソコン上でペンを使って直線で引いたり、消したりが容易である。定規を使って直線を引くという技術の習得は鉛筆とノートで行うことと同様にできる。しかし、IWB 上で教師が定規を使って直線を引くことができない。また、タブレット PC を縦に使うと教科書と同じようにページを移すことができるが、IWB 上には上部 2/3 程度しか写らないことが分かった。
使用機器・ソフト・コンテンツ等	自作教材 (Word) タブレット PC (教師・児童) ・ IWB ・

## ICT授業実践報告

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	中平 禎子
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	<input checked="" type="checkbox"/> 課題の提示 <input type="checkbox"/> 動機付け <input checked="" type="checkbox"/> 教師の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 児童の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 繰り返しによる定着 <input type="checkbox"/> モデルの提示 <input type="checkbox"/> 児童同士の教え合い <input type="checkbox"/> 失敗例の提示 <input type="checkbox"/> 体験の想起 <input type="checkbox"/> 体験の代行 <input type="checkbox"/> 比較 <input type="checkbox"/> ふり返り <input type="checkbox"/> 作品等の制作 <input type="checkbox"/> その他( )
学年	2年
教科等	国語
テーマ	主語とじゅつ語
どこで、どのように使ったか	<p>主語になるイラスト・・ぼく・女の子・赤ちゃん・お父さん・くま——と主語を書きこむ文          述語になるイラスト・・歩く・走る・食べる・歌う・なく——と述語を書く文(ワークシート)          主語については学習した後、PC上のワークシートを使ってイラストを動かし、それに合った主語をペンで書き込んで文を完成させる。述語については学習した後、PC上のワークシートを使ってイラストを動かし、それに合った述語をペンで書き込んで文を完成させる。          主語と述語で文が作れることを確認し、文作りを楽しむ</p>
写真とコメント	<p>写真</p>  <p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉による説明だけではなかなか理解しにくい児童にも絵と言葉を対応させることにより、主語・述語をより理解させることができた。</li> <li>・シンプルで繰り返しを基本としたワークシートだった。</li> <li>・2枚のワークシートを続けて作ってしまったので、先に2枚目を見てしまう児童がいた。1枚ずつ分けて作っておくとよい。</li> </ul>
使用機器・ソフト・コンテンツ等	自作教材 (Word) タブレットPC (教師・児童) ・ IWB ・